

九州北部豪雨により被災された皆さま方に衷心よりお見舞い申し上げます。



別院仏婦「みんなのつどい」にて演奏
参加されたの方々より、貴重なご感想をいただきました。

雅友会の先生方への感謝……

鹿児島別院仏教婦人会連盟

会長 飯山 道子

10月18日、「みんなのつどい」にて雅楽の演奏を聴かせていただきました。これまで、法要では雅楽と子どものおつとめが同時でしたので、十分に雅楽を味わうことができませんでしたが、今回は一時間心ゆくまでお聴かせいただきました。

オーケストラの管楽器や弦楽器とは異なり、気温・体温で音色が変わり、大変繊細な楽器ばかりであることに気付かされました。

箏、龍笛、笙それぞれに楽器の音色が意味をなしていることも初めて知りました。龍笛は天と地を行き来する龍の声、笙は天からの光。音の深みは日常生活を超えた領域もので、深く味わわせていただいたことです。

「みんなのつどい」の趣旨は、



仏婦会員の皆さまとの交流はもちろんです。これまでお寺にご縁のなかった方々が雅楽の音色を通して優しい仏さまの心に触れていただき、これがきっかけで今度はゆつくりお寺へおいでくださることを願っての開催でした。このような私どもの思いを、雅友会の先生方のお力

をいただき開催できましたことはこの上なき感謝でいっぱいです。

「法務あり、ご多忙のなか快くお引き受けいただきましたこと、まことにありがとうございます。雅友会の先生方のますますのご活躍を心より願っております。

みんなのつどい

「雅楽演奏会」に参加して

田上出張所仏教婦人会

会長 松山 澄子

今日は、楽器の名前も説明してくださり、少しわかって演奏を聞くことができてよかったです。

指揮者の役割の羯鼓、空に舞う龍のような音色の龍笛、ほっぺをりんごのようにふくらませた箏、17本の竹で作られている鳳笙と、先生方は伝統を受け継がれていらっしゃるのだな、と思いました。

法務の間、練習を重ねられての演奏のお姿に頭が下がりました。

矢野奈帆子坊守さんのハープとのコラボレーションは本当に美しい音色で感動しました。これからもこのような機会がありましたらと思います。

Bouz Meets Fesでも演奏を聞いたら、また今日のように感動することでしょう。本当にありがとうございました。

・・・参加者の声・・・

●「みんなのつどい」では、すばらしい演奏をありがとうございました。重厚な雅楽の音色に、ハープの柔らかい音色が重なり、とても心地よく聴かせてもらいました。

また、それぞれの楽器の説明をユーモアを交えてお話を下さり、興味深かったです。

次回聴くときは少し違った視点で聴かせてもらえるのでは・・・と思うことでした。

(米永和代)

●あまり日常聴けない雅楽のすばらしい演奏をありがとうございました。



いました。

皆さまの日頃の一生懸命な練習をされているお姿。また本日はハープとの演奏はこれまで以上に雅楽をなお一層身近に感じたことでした。今教区一番の人氣です。これからも私たちにすばらしい雅楽をお聞かせください。

(関 久代)

●耳慣れた音階と異なり、音域もわからず心に響くまで少し時

間のかかった不甲斐ない私ですが・・・。

しかしながら、演者の方々が息を合わせ、調和を取り合いながら奏でていらつしやる姿を目の前にし、何か・・・大切なものを感じることでした。日常を忘れ、心地よいときが流れたのは間違いありません。

お浄土で微笑んでいる両親を思い浮かべることでした。

洋楽とのコラボいいものですね。もう少し聴きたかったです。次回のお楽しみにしておきます。「みんなのつどい」に関わられた関係者の方々、このような心あたたまるご縁をありがとうございました。雅友会の皆さま方や矢野坊守さんに感謝申し上げます。

●「みんなのつどい」で雅楽演奏会のご縁に恵まれました。対面での演奏会でしたので、間近で演奏される様子を拝見しながら、おだやかな音色を聴き、本当に幸せなひとときを過ごせました。

また、歴史上仏教も雅楽も日本へはともに中国大陸および朝鮮半島を経由して伝来したこと、仏教における雅楽の演奏は仏さまの世界を表現するものとして、はるか昔から仏教儀礼の場に欠かせないものとして存在していたことなど、わかりやすく教えていただき、ありがとうございました。

高齢になった今、初めて知ったことに感謝いたします。

(濱田禮子)



「えんさんエキスポ」にて活動紹介

12月9日～10日の2日間、第25代専如門主伝灯奉告法要記念・協賛行事として、本願寺の白洲において、「えんさんエキスポ」が催されました。

これは全国各地で様々な「お寺とご縁づくり」のために活動されている方々が一堂に会し、その活動を紹介し、見ていただくとともに、情報交換もできるといふ素晴らしいイベントでした。

鹿児島教区からは、「鹿児島



教区懇談会」が日ごろの活動を紹介するブースを設け、その中で、雅友会の活動も一緒にパネルと映像で紹介をさせていただきました。

たまたま本山にお参りに来られた方や、通りすがりの観光客の方、外国の方も見に来られていました。映像を流すと、雅楽の音色に引き寄せられるように人が集まり、「とてもいい演奏ですね」「カッコいいです」とうれしいお言葉をたくさんいただきました。

他の教区の方々も、様々な工夫を凝らしてお寺とご縁づくりをされていることに刺激を受けつつ、我々雅友会も、出来ることから少しづつ頑張っていかなければならないと改めて思う2日間でした。

御堂でのお荘厳としての雅楽はもちろんのこと、ご縁づくりのひとつとして、雅楽の魅力を発信していきたいです。

GOOD NEIGHBORS JAMBORONI

—今年の夏も、森の学校で会いましょう—

鹿児島別院犬迫出張所 一條和真

森の中の自然あふれる「かわなべ森の学校」で過ごす一日。「グッドネイバース・ジャンボリー」は、毎年夏に南さつま市川辺で開催されている音楽イベントです。去る8月19日、この音楽イベントに鹿児島教区雅友会が出演し雅楽を演奏させて頂くご縁をいただきました。

鹿児島市から約1時間、美しい森と清らかな水の南九州市川辺町に「かわなべ森の学校」があります。昭和8年に建設され、旧長谷小学校として地元の多くの人に大事に守られてきた講堂、建物。ここで育まれたたくさんの子どもたちを見守ってきたシンボルの大きなクスノキ



が目を引きます。8月19日は好天に恵まれ、日中は30度を超える暑さと戦いながらの演奏となりましたが、バックバンドの方々が無事演奏を行うことができました。

今回の演奏曲は現代音楽風のアレンジした曲を中心に、下記の曲を演奏しました。

①酒胡子幻想

酒胡子の旋律とピアノ伴奏が絶妙に響き合うゆったりした楽曲です。1曲目の演奏中、聴衆の方々が雅楽の音色に興味を持っておられる様子が見てとれました。

②東風（とんぷう）

坂本龍一作曲の曲で、日本的な旋律が非常に魅力的な曲です。「天地雅楽」という雅楽団体が坂本龍一氏とセッションした楽曲がウェブ上でも聴くことができます。鳳笙のソロ演奏部分の多い曲で、緊張感のある中演奏させていただきました。

③長慶子

古典雅楽の長慶子をベース・ドラム・ピアノとの合奏で演奏しました。曲はジブリ映画の「千と千尋の神隠し」テーマソング「いのちの名前（木村弓）」のメロディーをアレンジされたものでした。

④越天楽幻想曲

ベース・ドラム・ピアノとセッション演奏でした。映画「三日月（キル・ビル）」のテーマソングをベースにした力強い伴奏に、越天楽の旋律がマッチした楽曲を演奏しました。最後はドラムと雅楽「調子」の音色が響き合い、大いに盛り上がりました。

演奏後はステージ前に集まった聴衆の方から笑顔とともに大きな拍手が起り、「初めて聴いた」「格好いいね」と話していらつしやる方の姿も散見され、雅楽の魅力を少しでも伝えられたのではないかと感じました。

会場内では雑貨・飲食物の販売やワークショップなどのブースが所狭しと出店しており、演奏後は出演メンバーで、大いに楽しませていただきました。思い返しますと、今回の演奏で雅楽を聞いて頂いた方々も、今までお寺でお顔を拝見したことがないような方ばかりであったな

と感じました。今まで生演奏の雅楽をほとんど耳にしたことがないであろう方々の前で演奏をさせていただいたことは、雅楽の魅力を伝えるよいきっかけになりました。

このたびの出演を通して、従来の「お寺の法要の雅楽」だけではなく、歴史と伝統のある雅楽の魅力を世にアピールするところが出来たのではないのでしょうか。今年の夏は、雅楽の音色に導かれて、新しいご縁に出会わせていただく素敵な夏になりました。



活動報告（平成29年度）

- 12月 北隅組福應寺結婚披露宴演奏
 - 1月 財部南小学校雅楽の集い
 - 2月 東北にてポランティア演奏鑑真記念館式典にて奏楽
 - 3月 りぼん保育園落成式にて奏楽輪光無量寿園さくら祭にて演奏
 - 5月 WALK IN FES 出演
 - 7月 南島組報恩寺にて演奏会
 - 8月 GOOD NEIGHBORS JAMBOREE 出演
 - 9月 さつま開教記念法要
 - 10月 別院仏婦みんなのつどい
 - 11月 ボウズミーツフェス出演
川内組了忍寺慶讃法要
南隅組浄福寺慶讃法要
- 他、別院各法要に出勤

☆雅友会へのお問い合わせ

鹿児島教区教務所内雅友会事務局
099-2222-0051
（担当 片岡）
雅友会ホームページ
<http://www.hongwanji-kagoshima.or.jp/gayukai/>